

水力発電所のオフサイトフィジカルコーポレート PPA を締結

2026 年 7 月 28 日

東京電力リニューアブルパワー株式会社

当社は、本日、パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社（以下、P E X）とオフサイトフィジカルコーポレート PPA^{※1}（以下、C-PPA）を締結いたしました。

本 C-PPA に基づき、2026 年 12 月より当社が保有する^{とちがわ}栃川水力発電所（長野県下水内郡栄村、出力 1,000kW）などで発電された再生可能エネルギー由来の電力（以下、再エネ電力）を、P E Xが管理するパナソニック拠点（以下、パナソニック拠点）の一部へお届けします。

パナソニックグループでは、長期環境ビジョン Panasonic GREEN IMPACT の達成に向け、これまで太陽光・陸上風力・地熱による再エネ電力の調達を進めてきました。当社は今回の C-PPA を通じて、P E Xにとって初めてとなる水力発電由来の電力を供給し、関西エリアの複数のパナソニック拠点に対して、24 時間安定的に電力を届けることで、年間約 2,000 トン^{※2}の CO₂排出量削減に寄与します。

当社は水力をはじめ、風力、太陽光、地熱等の自然の恵みを最大限活用しながら、お客さまと共にカーボンニュートラルな社会の実現を目指してまいります。

＜本 C-PPA のスキーム図＞



以 上

※1 コーポレート PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）は、企業が再エネ電力を発電事業者から長期にわたって購入する契約。中でもオフサイトフィジカルコーポレート PPA とは、遠隔地の発電所から小売電気事業者を通じて電力と環境価値をセットで需要家に供給する形態

※2 2024 年度全国平均 CO₂ 排出係数に基づき算出